

その他

子ども医療費助成  
中学校修了まで  
無料化のお知らせ

平成22年4月から、乳幼児医療費助成の対象が中学校修了までに拡充されます。また、それに伴い名称を「乳幼児医療費助成」から「子ども医療費助成」に変更します。

制度変更に伴う新規対象者には、別途申請書を送付しますので、必ず期限までに申請してください(制度開始までに資格者証の交付が受けられなくなる場合があります)。また、すでに資格を有する方については後日新しい資格者証を送付します。ただし、重心医療、ひとり親医療費助成などの対象者はその制度が優先になります。

変更前

【対象者】 小学校就学前(6歳到達以後の最初の3月31日まで)

変更後

【対象者】 中学修了まで(15歳到達以後の最初の3月31日まで)

【申請に必要なもの】 申請書、印鑑(スタンプ印を除く)、児童の健康保険証、振込先口座が分かるもの

【問合せ】 本庁子育て支援課

市有地を一般競争入札で売却します

所在地	地目	数量	最低売却価格
樋脇町市比野字上湯原 4556 番 2	宅地	301.32㎡	3,374,784 円
区分	現地説明会	入札	事業計画の提出
時	1/18(月) 13:30~14:00	2/1(月) 10:00から	1/12(火)~25(月) *閉庁日を除く 8:30~17:15
所	物件の所在地	本庁東別館 1 階 103 会議室	本庁 4 階財産活用推進課または樋脇支所市民生活課

\*入札参加者については、提出された事業計画書を審査の上、決定します。

事業計画書を提出する方は、現地説明会に参加してください。なお、参加資格は地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない個人または法人に限りません。  
入札時は、必ず見積額の5%以上の入札保証金(現金または銀行振出小切手)と印鑑(スタンプ印を除く)をお持ちください。  
\*銀行振出小切手は、薩摩川内

市指定金融機関などが振り出した自己あてのもので、発行日から5日以内、持参人払式線引きされていないものに限ります。

最低売却価格以上の最高価格で入札した方に売却します。  
関係書類は本庁4階財産活用推進課または樋脇支所市民生活課、市ホームページで閲覧できます。

【提出・問合せ】 本庁財産活用推進課(財産活用G(内線476)または樋脇支所市民生活課)

国有地売り払い

鹿児島労働局では、国有地売り払いのため、2月3日(水)に一般競争入札を実施します。入札案内書を受け取り、参加申込書を提出すれば、どなたでも参加できます。

【物件所在地】 樋脇下町字権現原 6086-2

【物件の種類】 土地

【登記地目】 宅地

【面積】 355.47㎡

【価格】 非公表

\*詳しくは、お問い合わせください。

【入札案内書の交付・問合せ】 鹿児島労働局総務課会計第二係(鹿児島市山下町13-21)

☎099(223)8275

人権擁護委員の委嘱



本年1月1日付けで、次の方が人権擁護委員として、法務大臣から委嘱されました。

【人権擁護委員】

▼岩下ツキミ(入来地域)

☎0996(44)3255

▼春田大作(下甑地域)

☎09969(5)0767

なお、本市には18人の人権擁護委員があり、地域社会で人権相談活動など日常の人権活動・自由人権思想の普及を図るための啓発活動に努めています。

人権問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

【問合せ】 鹿児島県地方務局川内支局

☎0996(22)2300

県産業廃棄物セミナー

【時】 1月24日(日) 13時30分~16時

【所】 川内文化ホール

\*ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

【内容】 講演・行政説明

【参加料】 無料

【問合せ】 県管理型処分場建設推進センター

☎0996(21)1220

保健センターで実施する保健事業

地域	月日	時間	内容
川内	1/26(火)	9:00~9:20	母子健康手帳交付
		10:00~11:30	健康相談(成人・母子)
樋脇	2/2(火)	9:00~9:20	母子健康手帳交付
		10:00~11:30	健康相談(成人・母子)
入来	2/3(水)	9:30~11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
東郷	2/3(水)	9:30~11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
祁答院	2/3(水)	9:30~11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)

＝問合せ＝

- 市民健康課(すこやかふれあいプラザ内) ☎0996(22)8811
- 樋脇支所市民生活課健康福祉G ☎0996(37)3111
- 入来支所市民生活課健康福祉G ☎0996(44)3111
- 東郷支所市民生活課健康福祉G ☎0996(42)1111
- 祁答院支所市民生活課健康福祉G ☎0996(55)1111

ふるさと満喫

川内地域寄田地区編



寄田地区は、市街地から西へ約10kmに位置し、川内原子力発電所が隣接する人口374人・205世帯、高齢化率57%の極めて小さい地区です。地区内は豊かな自然に恵まれ、町並みは穏やかです。地区の西側は東シナ海に面し、高く突き出た天狗鼻岬からの眺望は絶景で正面に甑島を望み、美しい海岸線がはるか南北に延びています。東側は大部分を山並みが支配し、平地は山間にわずかに存在します。山間を足早に下る溪流轟川が地区を分断するように中央を流れます。豊かな自然と風土が織りなす、まさに山水明媚な地です。

さて、ここで寄田地区コミュニティ協議会の取り組みをいくつかご紹介いたします。

本地区においても、少子高齢化の影響から過疎化が進行している現状があります。

古くからの歴史と、豊かな自然が持つ豊富な資源の開発と、特性ある中山間農業の振興を目指し「人と田畑が輝くふるさと寄田のまちづくりを推進しています。

最終回

そこで平成17年に地区活性化の起爆剤として「よりた天狗鼻焼酎」の商品化に取り組みました。毎年大好評を頂き、今日では広く知られるところとなりました。5年目の新酒は、今月半ばごろに蔵出しの予定です。また、平成18年からは、棚田の荒廃防止を目的に「棚田オーナー制度」を導入しました。昭和3年に先人たちが艱難辛苦の末に開田した棚田を利用し、地区外の方々にも米作りを楽しんでいただいています。

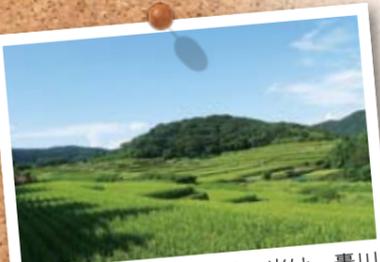
そのほか、地区は小学校とのきずなも深く、緊密な連携のもと、ふるさと運動会やふるさと文化祭、夏祭りなど、地区一丸となって盛り上げています。

寄田地区には夢があります。豊富な資源の開発を進めるべく長期展望に立った近未来構想計画が今静かに動いています。

地区の散歩録

春から秋の山々にはさまざまな山菜が豊富に自生し、散策が楽しめます。磯や砂浜では貝や海草が採れ、釣り好きの方たちも地区内外からやってきます。一般魚種のほか、たくさん海の生き物たちでいっぱいです。

初夏の轟川周辺では無数の蛍が飛び交い、8月ごろ、河口一帯に群落する日本原産のハイビスカス「ハマボウ」が淡い黄色の花で河口を彩ります。また、毎年この時期、寄田浜で産卵されたウミガメの卵が、ふ化施設でかえります。保護活動をしている寄田小の子どもたちが、先生や地域の人々が見守る中、子ガメを放流します。県道脇の小比良池では、9月中旬から10月上旬にかけて、水面にせり立つ薄紫色の可憐な花「オニバス」を見ることができます。また、県道から少し山手に足を延ばすと、本地区自慢の黄金色に輝く壮観な棚田に出会えます。



地区の象徴である棚田の米は、轟川上流の清流水がはぐくむ、とてもおいしいお米です。



日清戦争後に設けられた天狗鼻常設海軍望楼台跡から撮影しました。



県無形文化財「寄田三尺棒踊り」新田神社お田植祭に毎年奉納します。



県天然記念物「オニバス」。葉の一面にあるトゲからそう呼ばれています。



川畑 裕子さん  
地区コミュニティ協議会  
女性学統長



時吉 正男さん  
地区コミュニティ協議会  
体育部会長



濱田 義博さん  
地区コミュニティ協議会  
副会長



柳川 宗雄さん  
地区コミュニティ協議会  
会長

地域の皆さんの知恵と技術をいただき、地域が元気になるよう、いろいろな行事やイベントに頑張っています。

ふるさと寄田に生まれて58年、良妻と出会い、子に恵まれ、孫にも恵まれ幸せです。が、役職にも恵まれ過ぎてリフレッシュする暇が?

地域を元気にするため、住民総出でつくった地元焼酎「天狗鼻」。発売以来5年、おかげさまで好評を呼んでいます。

地区コミではさまざまな事業を展開していますが、地勢を活かした寄田近未来構想計画の一環として風力発電機建設誘致を進めています。

■問合せ 寄田地区コミュニティ協議会 ■所在地 〒895-0133 寄田町139番地 ☎・☎0996(27)3359

これまで全48回にわたり、市内全地区を紹介してきました「ふるさと満喫」は、ご好評をもちまして今回で終了いたします。ご愛読ありがとうございました。